



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和 7 年 3 月第 3 回市長定例記者会見

- ・ 日時 令和 7 年 3 月 2 8 日(金)
午後 1 時
- ・ 場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 地場産業後継者を育成するため新たな渋川市地域おこし協力隊員を委嘱します
(資料 1)
- 2 創作こけしギャラリーで創作こけし作家に注目した企画展示を開催します
(資料 2)
- 3 「渋川なつかし商店街マップ完成記念展&ミニ昭和展」が開催されます(資料 3)
- 4 子どもたちにとって望ましい教育環境の実現に向けた
渋川市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会の委員を募集します(資料 4)
- 5 しぶかわジェンダー平等推進表彰の候補を募集します(資料 5)
- 6 まちづくりに役立つ講演会等を開催する団体を支援します(資料 6)
- 7 渋川市 2 0 周年記念「ロゴマーク」を募集します(資料 7)
- 8 日本のまんなか しぶかわ応援大使の渋川清彦さんが出陣！
第 2 4 回白井宿八重ざくら祭りを開催します(資料 8)

その他資料提供

- ・ 令和 7 年度「渋川市市政モニター」の登録者を募集します(資料 9)
- ・ 「第 3 7 回小野上温泉まつり」を 4 月 2 9 日(火・祝)に開催します(資料 1 0)

○次回開催予定

日時：令和 7 年 4 月 7 日(月) 午後 3 時 3 0 分
場所：渋川市役所本庁舎 2 階 記者会見室

市長(副市長)の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
3月24日(月)	10:00	小学校卒業式	市内小学校	学校教育課
	17:00	第78回国民スポーツ大会陸上競技優勝報告会	市役所本庁舎	スポーツ課
3月25日(火)	10:00	3月市議会定例会:閉会	議場	議会事務局
3月26日(水)	9:30	渋川フラワーガイドの会通常総会	市役所第二庁舎	市民協働推進課
	10:00	半田こども園卒園式	半田こども園	こども支援課
	13:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
3月27日(木)	10:00	保育所・こども園卒園式	市内保育所・こども園	こども支援課
	13:30	第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(スピード) 渋川市実行委員会解散総会	JESCOアリーナ渋川	スポーツ課
	15:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農政課
3月28日(金)	10:00	広域組合3月組合議会臨時会	渋川市勤労福祉センター	広域組合
	13:00	渋川市地域おこし協力隊(地場産業後継者)委嘱状交付式	市役所本庁舎	政策戦略課
	終了後 15:00	市長定例記者会見 群馬県商工会議所連合会及び渋川商工会議所による要望 に対する回答書の提出	市役所本庁舎 渋川商工会議所	広報室 産業政策課
3月29日(土)	10:00	しぶかわ★しらたき大作戦	渋川駅前広場	政策戦略課
3月30日(日)	10:00	Let's おしごとチャレンジ in しぶかわ	中央公民館	政策戦略課
3月31日(月)	9:00	市退職者辞令交付・感謝状贈呈式	市役所本庁舎	人事課
	11:00	渋川市消防団長辞令交付	市役所本庁舎	危機管理室

市長(副市長)の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
3月31日(月)	9:00	市退職者辞令交付・感謝状贈呈式	市役所本庁舎	人事課
	11:00	渋川市消防団長辞令交付	市役所本庁舎	危機管理室
4月1日(火)	9:00	市職員辞令交付式	市役所本庁舎	人事課
	終了後	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	14:00	渋川広域消防本部新任職員あいさつ	市役所本庁舎	広域組合
	15:00	渋川市農業委員会委員任命式	渋川公民館	農政課
	18:30	渋川市消防団長辞令交付	市役所本庁舎	危機管理室
	19:00	渋川市消防団辞令交付式	市役所本庁舎	危機管理室
4月2日(水)	13:30	渋川市農地利用最適化推進委員委嘱式	渋川公民館	農業委員会事務局
4月3日(木)				
	18:30	渋川地域介護認定審査会委員委嘱式・第1回審査会	市民会館小ホール	介護保険課
4月4日(金)	10:00	2025年度学校法人群馬パース大学入学式	群馬音楽センター	こども支援課
	13:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	18:00	群馬県消防協会渋川支部令和7年度退任役員表彰式及び意見交換会	プレヴェール渋川	危機管理室
4月5日(土)	9:00	中村こども園第1回入園式	中村こども園	こども支援課
	10:00	小野池里山桜まつり	小野池あじさい公園	市民協働推進課
	18:00	渋川空友館優勝報告会・祝勝会	ホワイトパーク	スポーツ課
4月6日(日)				
4月7日(月)	10:00	小学校入学式	市内小学校	学校教育課
	13:00	中学校入学式	市内中学校	学校教育課
	15:30	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室

資料1

地場産業後継者を育成するため 新たな渋川市地域おこし協力隊員を委嘱します

渋川市は、地場産業である創作こけし産業の後継者を育成するために、令和7年4月1日(火)から、新たな地域おこし協力隊員を委嘱することになりました。
新たな隊員2人の委嘱式を、3月28日(金)に開催します。

1 概 要

渋川市は、地場産業である創作こけし産業の後継者育成のため、渋川こけし人形会と協定を締結して、地域おこし協力隊の育成を令和元年度から進めています。

今年度、創作こけし産業の後継者を確保するため、地域おこし協力隊員を募集したところ、複数の応募があり、審査の結果2人を隊員として委嘱することになりました。

2 委嘱する地域おこし協力隊員

(1) 小川 廣大(おがわ こうだい)さん

- ・年 齢＝29歳(応募時点)
- ・現住地＝埼玉県

(2) 平野 風紗(ひらの なぎさ)さん

- ・年 齢＝21歳(応募時点)
- ・現住地＝京都府

3 業務内容

- (1) 創作こけし製作に係る技術及び知識の習得
- (2) 創業に必要な知識及び経験の習得
- (3) 創作こけし産業関係者との交流及び連携
- (4) インターネット等を活用した創作こけしの魅力発信
- (5) 地域行事等への参加

4 委嘱期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日まで
※更新あり(最長3年間)

5 委嘱式の開催

- (1) 日 時 令和7年3月28日(金) 午後1時から
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 内 容 委嘱状交付、市長からの激励、隊員による今後の抱負

参考

1 地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動して、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱するものです。

隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

全国では、1,164団体において7,200人、県内では25市町村において127人の協力隊が活動しています（令和5年度末時点）。

なお、渋川市では、これまでに6人（うち活動中は1人）が活動し、今回の委嘱で8人になります。

2 創作こけし分野における地域おこし協力隊のOB

（1）大野雄哉（おおの ゆうや）さん

令和元年9月2日から令和6年3月31日までの期間、渋川市の地域おこし協力隊として活動し、現在は、「ログアンドトイズ」として渋川市内で活動中

（2）阪口壮汰（さかぐち そうた）さん

令和2年4月1日から令和5年3月31日までの期間、渋川市の地域おこし協力隊として活動し、現在は、「壮々房」として渋川市内で活動中

3 渋川こけし人形会とは

渋川市、吉岡町、榛東村のこけし作家及び木地師で構成する団体。「全国創作こけし美術展 in 渋川」や各種行事等への参加協力、会員間の情報交換及びこけし業界の発展に寄与することを目的に平成18年7月に設立されました。

渋川市は、地場産業の活性化と地域ブランドの向上を目的として、創作こけし産業の継続と発展に資することに関して連携協力するため、渋川こけし人形会と協力協定を締結しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：産業政策課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工・産業振興係長 堀田 章恵（内線4895）

創作こけしギャラリーで 創作こけし作家に注目した企画展示を開催します

渋川駅前プラザ2階の「創作こけしギャラリー」で、創作こけし作家に注目した企画展示を通年で開催します。

第1回目は、卓越技能賞（現代の名工）、黄綬褒章を受章した創作こけし作家の第一人者である加藤龍雄さんの作品を展示します。

1 概要

渋川市は、令和元年度に渋川駅前プラザの2階に「創作こけしギャラリー」を開設し、渋川こけし人形会と連携しながら、市内外に向けた創作こけし産業の周知や創作こけし作家の紹介を実施しています。令和7年度からは、さらなる魅力発信のため、作家個人の作品や個性に注目した企画展示を開催します。

この企画展示は、1カ月ごとに展示する作家の作品を入れ替え、1年間で様々な作家の作品を見ることができるよう計画しています。

2 企画展示名 しぶかわが誇る伝統工芸 ～創作こけし作家の世界展～

3 日時 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火) 午前9時～午後7時
※第1回目の展示期間は、令和7年4月1日(火)～30日(水)予定

4 会場 渋川駅前プラザ2階「創作こけしギャラリー」
(渋川市渋川1832-27)

5 企画展示内容

(1) 創作こけし作家に注目した展示

渋川市の伝統産業である創作こけしは、伝統こけしにはない形や彩色、表現手法がとられており、自由自在であることが特徴で、創作する作家ごとに独自の作品、世界観が生み出されます。今回の企画では、そのような創作こけし独特の自由で多様な世界を味わっていただくため、作成されたこけしだけではなく、作成した作家についても紹介しながら作品を展示します。

なお、現在行っている様々な作家の作品を鑑賞できる一般展示も継続して実施します。

(2) その他の展示

全国創作こけし美術展in渋川と連携した企画や令和7年度から委嘱される地域おこし協力隊の隊員の作品展示も予定しています。

(3) 第1回目に展示する作家の紹介

加藤龍雄（かとう たつお）さん

昭和15年前橋市生まれ。関口三作氏（昭和53年度現代の名工）に弟子入りし、創作こけしを学ぶ。全日本こけしコンクール展をはじめ、全群馬近代こけしコンクール等で数多く受賞。平成23年卓越技能賞（現代の名工）、平成27年黄綬褒章を受章。現在も渋川市内に工房を構え、作品作りに取り組んでいます。

(4) 今後の予定

- ・ 5月＝青木蓼華（あおき りょうか）さん
- ・ 6月＝藤川正衛（ふじかわ まさえ）さん

6 入 場 料 無料

7 記者会見出席者

渋川こけし人形会 会長 藤川正衛 さん

参考

1 創作こけしとは

昭和20年代に群馬県で誕生し、自由自在な造形を特徴としています。

渋川市は、創作こけし産地の中心地の一つとして、数多くの創作こけし作家が活躍しています。

2 渋川こけし人形会とは

渋川市、吉岡町、榛東村のこけし作家及び木地師で構成する団体。「全国創作こけし美術展 in 渋川」や各種行事等への参加協力、会員間の情報交換及びこけし業界の発展に寄与することを目的に平成18年7月に設立されました。

渋川市は、地場産業の活性化と地域ブランドの向上を目的として、創作こけし産業の継続と発展に資することに関して連携協力するため、渋川こけし人形会と協力協定を締結しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：産業政策課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工・産業振興係長 堀田 章恵（内線4895）

「渋川なつかし商店街マップ完成記念展&ミニ昭和展」が開催されます

渋川町割400周年記念実行委員会が「渋川なつかし商店街マップ」の作製を企画し、私たちの記憶にまだ残る半世紀前（昭和50年頃）の渋川中心市街地の復元マップが完成しました。これを記念して「渋川なつかし商店街マップ完成記念展&ミニ昭和展」が、4月12日（土）から20日（日）まで錦光堂2階ギャラリーで開催されます。

1 概要

渋川町割400周年記念実行委員会は、渋川町割400年となる平成25（2013）年に先人達の歴史をたどりたいと12人で発足し、これまでに「目で見える渋川400年展（平成25年10月）」や「おかえりなさいチンチン電車（伊香保軌道電車の復元展示：平成26年1月）」、「甲を着た古墳人（講演会・展示：平成26年5月）」、「戦後70年 あの戦争を振り返って（終戦特別講演：平成27年8月）」を実施しました。

今年（令和7年）が、昭和100年を迎えるに当たり、記念事業の一環として、私たちの記憶にまだ残る半世紀前（昭和50年頃）の渋川中心市街地の復元マップ作製を企画しました。数少ない資料や地元の人たちの記憶など、検証作業を1年かけて行い、「渋川なつかし商店街マップ」が3月20日に完成しました。これを記念した企画展が開催されます。

渋川村は、慶長18（1613）年に上・中・下之町3町の町割がされ、宿場町、市場町として発展し、約40年遅れて新町の町割が実施され、明治18（1885）年には清水街道の開通に伴い、渋川四ツ角ができました。

2 開催期間 令和7年4月12日（土）～20日（日） 午前10時～午後5時30分
※入館は午後5時まで

3 会場 錦光堂2階ギャラリー（渋川市渋川2434-61）

4 入場料 無料

5 内容

（1）完成披露を兼ねて地図を進呈

※上之町・中之町・下之町・新町・南町・寄居町・長塚町の各地区には個別配布

（2）故望田和明氏の風景画（60点）の展示

※望田和明氏の紹介

渋川生まれ（1937年～2024年）

絵、写真、模型作りが趣味で、昭和の町並みを求め、県内の市町村を散策して写真に収めました。また、生まれ育った渋川の見慣れた町並みが失われてゆくのを惜しみ、水彩画を残しました。

（3）昭和60年頃の渋川の町並みの写真を展示

（4）昭和のポスターやお宝の展示

6 主 催 渋川町割400周年記念実行委員会

7 後 援 渋川市

8 記者会見出席者

渋川町割400周年記念実行委員会

会長代理 柄澤 克則 (からさわ かつのり) さん

幹 事 飯塚 裕美 (いいつか ひろみ) さん

理 事 吉井 信義 (よしい のぶよし) さん

会 計 井上 崇 (いのうえ たかし) さん

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)

担当：産業政策課 (電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊 (内線4890)

商工・産業振興係長 堀田 章恵 (内線4895)

昭和50年
ごろの

渋谷なつかし[♪] 商店街マップ



無料配布中

お一人様一部



資料4

子どもたちにとって望ましい教育環境の実現に向けた 渋川市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会の 委員を募集します

渋川市は、学校を取り巻く環境が大きく変化する中でも、子どもたちが将来にわたって望ましい教育環境で学び続けられる学校のあり方を検討するため、渋川市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会を設置します。

適正規模・適正配置の推進に当たり、市民の皆さんの意見を反映させるため、委員会委員を募集します。

1 概 要

現在、全国的な少子高齢化や社会情勢の変化に伴い学校を取り巻く環境が大きく変化していますが、このような中でも子どもたちが将来にわたって望ましい環境で学び続けられる学校のあり方を検討し、それを実現するための小中学校の適正規模・適正配置を検討・推進していくため、渋川市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会を新たに設置します。

この会議は、学校・地域・保護者・市民など、学校を取り巻く様々な立場の関係者によって構成します。この度、市民の代表として意見を聞かせていただく委員を募集します。

なお、小学校14校及び中学校9校それぞれの統廃合を前提とした再編統合の方策ではなく、将来的な学校のあり方とそれに基づく学校の適正規模・適正配置についての検討を行う組織の設置は、渋川市としては初となります。

2 委員の職務

年間4回程度開催する「渋川市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会」に委員として出席し、渋川市の小中学校の適正規模・適正配置に関する事項について協議します。

3 委員の構成

委員会は、学校・地域・保護者・有識者・市民公募委員等10人以内で構成されます。

4 応募資格

応募日現在において、次の条件を全て満たす人

- (1) 渋川市内に住所を有し、今後も渋川に住む予定のある満18歳以上の人
- (2) 国や地方公共団体の議員、常勤の職員でない人
- (3) 渋川市の他の附属機関等などの委員になっていない人
- (4) 渋川市の児童生徒にとって望ましい教育環境の構築に向けて、建設的で前向きな考えを持つ人

5 募集人数 1人

6 任 期 令和7年6月1日(日)から2年間

7 会議回数等

- (1) 会議は年間4回程度を予定しています
- (2) 会議日1日につき6,100円を支給します
- (3) 委員の氏名や発言内容を公表することがあります

8 応募方法

申込書に必要事項を記入し、「応募の動機(400字以内)」を添えて、郵送(〒377-8501・渋川市石原80・渋川市教育総務課宛)、FAX(0279-22-2132)、電子メール(edu-k@city.shibukawa.gunma.jp)又は直接持参(教育総務課窓口)のいずれかの方法で提出してください。

※応募書類などは、教育総務課窓口または市ホームページにあります

9 応募期間 令和7年4月1日(火)～25日(金)(必着)

10 選考について

応募時に提出された応募の動機、住所、年齢、性別等を考慮し、選考します。
なお、選考結果は、応募者全員に文書で通知します。

参考

1 渋川市の過去の再編統合実施状況

- (1) 上白井小学校：平成26年度から中郷小学校へ統合
- (2) 小野上中学校：平成28年度から子持中学校へ統合
- (3) 南雲小学校：平成29年度から津久田小学校へ統合
- (4) 刀川小学校：平成29年度から三原田小学校へ統合

2 県内他市の小中学校適正規模・適正配置に係る計画等の策定状況

- (1) 前橋市「前橋市立小中学校の適正規模・適正配置基本方針(改定案)」(令和6年度策定中)
- (2) みどり市「みどり市立学校適正規模・適正配置基本方針」(令和7年1月)
- (3) 沼田市「沼田市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」(令和6年10月)
- (4) 太田市「太田市立小・中・義務教育学校における適正規模及び適正配置に関する基本方針」(令和5年10月)
- (5) 桐生市「桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」(令和5年3月)
- (6) 伊勢崎市「伊勢崎市学校規模の適正化に関する基本方針」(平成27年7月)

3 渋川市の計画等の策定状況

- (1) 「渋川市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」(令和7年度策定予定)
- (2) 「渋川市小中学校の再編に関する長期的な方針」(平成29年2月)

■問い合わせ先

教育部 部長 斉藤 章吉(内線4930)

担当：教育総務課(電話0279-22-2076)

課長 西島 薫(内線4940)

学校再編推進室長 萩原 健(内線4931)

しぶかわジェンダー平等推進表彰の候補を募集します

渋川市は、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に向け、職場、地域、家庭その他社会のあらゆる場面で、ジェンダーやセクシュアリティにとらわれず、誰もが過ごしやすい社会を実現する取り組みについて表彰する「しぶかわジェンダー平等推進表彰」の候補を募集します。

受賞した取り組みは、広報紙やホームページ等で広く紹介します。

1 概要

ジェンダー平等が進まない理由として、男女の役割分担に関する固定観念や偏見、また、社会で活躍する女性のロールモデルが不足していることが要因とされています。

渋川市は、令和7年度から新たに、職場や地域、家庭その他社会のあらゆる場面で、慣行や性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、誰もが過ごしやすい社会を実現する取り組みについて表彰する「しぶかわジェンダー平等推進表彰」の候補を募集します。

受賞した取り組みは、ジェンダー平等に向けた身近なモデルとして、広報紙やホームページ等で広く紹介します。

2 募集の対象となる取り組み

ジェンダー（社会的性別）やセクシュアリティ（性のあり方）、慣行にとらわれず、誰もが過ごしやすい社会の実現に寄与する取り組み（サービス、社内制度、個人でできる取り組み等）

（例）

- ・心身の健康維持を図ることを目的とした休暇制度の導入
- ・女性管理職の育成・登用を促進する取り組み
- ・性の多様性に配慮した接客、広告
- ・家庭内での家事・育児分担の見直し
- ・ジェンダー平等の視点に立った防災の取り組み
- ・ワーク・ライフ・バランス実現に向けた働き方改革 など

3 応募資格者 渋川市内を活動の場としている個人、事業者、団体

4 応募方法

応募用紙（市ホームページ又は政策戦略課窓口にあります）に記入のうえ、電子メール（mirai@city.shibukawa.gunma.jp）または郵送で政策戦略課へ。

自薦他薦は問いません。

※市ホームページはこちら▶



5 募集期間 令和7年4月1日(火)～5月30日(金) 午後5時必着

6 審査・表彰等

応募のあった取り組みのうち、効果や汎用性、魅力度などといった項目を踏まえ、識者等への意見聴取により受賞者を決定し、表彰（5件程度）を行います。

受賞者の発表及び表彰は、6月以降を予定しています。

参考

ジェンダーとセクシュアリティ

ジェンダーとは、「社会的・文化的に形成された性別」のことです。人間には生まれつきの生物学的性別がある一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的・文化的に形成された性別」（ジェンダー／gender）といいます。「社会的・文化的に形成された性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではありません。

セクシュアリティは、「人間の性のあり方全般」を指し、主に4つの要素の組み合わせにより構成されています。

〈セクシュアリティを構成する4つの要素〉

・からだの性（生物学的性）

生物学的な性は、性染色体・外性器・内性器の状態など、身体的特徴から分けられる性のことです。これらの身体的特徴がはっきりと男女のどちらかに分けられない人もいます。

・こころの性（性自認）

自分自身が認識している性別のことです。自分のことを男性/女性だと思う人、中性だと思う人、どちらとも思わない人、決めたくない人などさまざまです。

・好きになる性（性的指向）

どの性別が恋愛対象になるかということです。異性を好きになる人、同性を好きになる人、どちらの性も好きになる人、相手の性別に関係なく好きになる人、他人に恋愛感情を抱かない人などさまざまです。

・表現する性

言葉遣いや服装など見た目から連想される性別のことです。性自認と混同されがちですが、性表現と性自認が一致するとは限りません。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

まちづくりに役立つ講演会等を開催する団体を支援します

渋川市は、市の課題解決及び魅力向上を目的として、渋川市のまちづくりに役立つ講演会等を市内で開催する団体に対し、補助金を交付します。令和7年度の申請受付を、4月1日(火)から開始します。

1 概要

人口減少や少子高齢化などの、渋川市を取り巻く様々な地域課題を解決し、また、伊香保温泉をはじめとした豊富な観光資源、充実した子育て施策、色濃く残された各時代の歴史・文化などの市の魅力を向上させ、持続可能なまちづくりを進めるためには、市民・事業者・自治体の協働が不可欠です。

そこで、渋川市の課題解決及び魅力向上を目的として、まちづくりに役立つ講演会等を市内で開催する団体に対し、補助金を交付します。

2 補助金の名称 しぶかわ未来共創推進事業補助金

3 補助対象事業

まちづくりに役立つ講演会等で、市内で開催するもの

(例) 共生社会推進、女性活躍、少子化及び人口減少対策、産官学金労の連携、デジタルトランスフォーメーション、防災、移住・定住、子育て、地域産業の振興等に関するもの

※ただし、「参加者を特定の要件で限定するもの」、「定員が50人未満のもの」、「営利を主たる目的とするもの又は特定の個人や団体のみが利益を受けるもの」等は除きます

4 補助対象者

補助対象事業を実施する団体で、「構成員が3人以上」であり、「構成員の半数以上が渋川市住民である」等の条件に該当する者とします。

なお、補助対象事業を実施する団体については、法人格の有無を問わず、学生や市民等で構成された団体、グループ等を含みます。

ただし、同一団体につき同年度内で補助金の交付を受けることのできる回数は2回までです。

5 補助対象経費

補助対象事業に要する経費です。

ただし、交際費(慶弔費を含む)、関係者の飲食に要する経費、備品購入費等は除きます。また、講師謝金については25万円、広告宣伝費については10万円を限度額とします。

6 補助金の額

限度額50万円以内で、補助対象事業の内容、性格等を勘案し、予算の範囲内で市長が定める額とします。(補助率：10分の10)

7 申請方法

渋川市ホームページ等を確認の上、補助金交付申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、電子メール又は書面で政策戦略課へ

8 予算額 350万円 (限度額50万円×7件分)

9 令和6年度からの主な変更点

- (1) 会費及び入場料等を参加者から徴収する事業についても補助対象とします。
※営利を主たる目的とするもの又は特定の個人や団体のみが利益を受けるものは対象外です。
- (2) 同一団体につき同年度内で補助金の交付を受けることのできる回数は2回までとします。
- (3) 補助対象経費の内、講師謝金については25万円、広告宣伝費については10万円の限度額を設けます。

参考

【令和6年度実績】

- ・なないろのMORI 子育て講演会 (令和6年10月12日)
- ・インクルーシブな社会を築き、共生社会の構築実現の第一歩を (令和6年10月14日)
- ・アミューズマーケット in SHIBUKAWA (バランスボールエクササイズ体験講習会) (令和6年11月17日)
- ・『みんなの学校』木村泰子先生講演会 (令和6年12月14日)
- ・映画『ノルマル17歳。－わたしたちはADHD－』の鑑賞と多彩なゲストとのフリーディスカッション (令和6年12月15日)
- ・美と健康シンポジウム (令和7年2月23日)
- ・合理的配慮について考えるセミナー (令和7年3月3日)
- ・しぶかわ高校合同説明会 (令和7年3月23日)
- ・Let'sおしごとチャレンジinしぶかわ (令和7年3月30日(日))

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史 (内線2410)

担当：政策戦略課 (電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史 (内線2420)

未来戦略係長 齋藤 大輔 (内線2423)

渋川市20周年記念「ロゴマーク」を募集します

渋川市は、令和8年2月20日で合併から20周年を迎えます。
この節目となる機会に、市民と協働による20周年記念事業を実施し、市民の一体感の醸成と活力ある渋川市をアピールしていきます。
この20周年記念事業を盛り上げるため、各種事業に広く活用することができる「ロゴマーク」を募集します。
採用作品をデザインした人には、賞金5万円を贈呈します。

1 概要

平成18年2月20日に渋川市、伊香保町、小野上村、子持村、赤城村、北橘村の6市町村が合併し、新しい「渋川市」が誕生しました。令和8年2月20日で20周年を迎えます。

渋川市は、この節目となる機会に、市民と協働による20周年記念事業を実施し、市民の一体感の醸成と活力ある渋川市をアピールしていきます。

この20周年記念事業を盛り上げるため、各種事業に広く活用することができる「ロゴマーク」を募集します。

2 募集内容 渋川市20周年記念ロゴマーク

3 コンセプト 親しみやすく印象に残るもの

4 応募資格

次の各号のいずれかに該当するプロ・アマチュアで、年齢は問いません。

(1) 渋川市在住、在勤、在学の人

(2) 渋川市をこよなく愛する人

※1人何点でも応募可です

5 募集期間 令和7年4月1日(火)～4月23日(水) 午後5時必着

6 応募作品の主な条件

(1) 渋川市をイメージできるデザインとすること

(2) 渋川市が、20周年であることが認識できるデザインとすること

(3) 文字を入れる場合は、漢字・平仮名・片仮名・ローマ字など自由な表現でデザインすること。ただし、ローマ字を使用する場合は、ヘボン式(例:SHIBUKAWA)で表記すること

(4) イラスト、書、版画、グラフィックデザイン等、デザイン手法や画材は問わない。絵柄と文字を組み合わせたデザインも可とする。幅広い世代の人に伝わりやすいデザインとすること

(5) 自作の未発表の作品であること

(6) デザインは、縦横比1:1程度とし、色数は自由ですが、フルカラー、単色、モノクロでの使用にも対応できるデザインとすること。また、拡大または縮小する場合でも、イメージや安定感が損なわれないデザインとすること

(7) デジタルデータのための応募とし、ファイル形式はJPEG、PDF、PNGファイルに限り、解像度は350dpi程度とすること

7 応募方法

作品データと作品の説明文、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスなどを専用の応募フォーム、メール(s-oubo@city.shibukawa.gunma.jp)、郵送(〒377-8501・渋川市石原80)、持参のいずれかで広報室へ提出してください。

※応募フォームは、令和7年4月1日(火) から公開します

8 選考方法

審査は、事前審査、1次審査、2次審査とします。事前審査及び1次審査は庁内で選定、2次審査は市民投票を予定しています。

9 賞 採用作品をデザインした人には、賞金5万円を贈呈します

10 注意事項

採用作品の著作権などの一切の権利は、渋川市に帰属します。

11 活用例

- ・20周年記念事業のチラシや案内等各種印刷物に活用
- ・20周年記念式典の印刷物や記念品等に活用
- ・記念事業ノベルティ等に活用

12 その他

事前審査から2次審査までを令和7年5月末までに実施し、6月1日に審査結果を公表(市ホームページなど)する予定です。また、採用作品を使用する時期につきましては、採用作品の公表後に改めてお知らせする予定です。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史(内線2410)

担当：広報室(電話0279-22-2182)

室長 熊迫 徳三(内線2419)

シティブランド発信係長 小杉 早苗(内線2416)

日本のまんなか しぶかわ応援大使の渋川清彦さんが出陣！ 第24回白井宿八重ざくら祭りを開催します

第24回白井宿八重ざくら祭りを4月20日(日)に開催します。歴史的街並みが残る白井宿内を、甲冑を纏った武者の行列が練り歩きます。

今回は、日本のまんなか しぶかわ応援大使の渋川清彦さんにも武者行列に参加していただきます。

なお、この祭りは、渋川市20周年記念事業も兼ねて開催します。

1 目 的

歴史的街並みが残る白井宿で、宿内の水路沿いに植えられた約100本の八重桜の開花に合わせ、地区住民及び観光客の交流を促進することを目的として「白井宿八重ざくら祭り」を開催します。

2 開 催 日 令和7年4月20日(日) 午前9時～午後3時

3 場 所 渋川市白井地内 白井宿通り

4 内 容

(1) 武者行列(午前10時30分～正午・雨天中止) 白井宿通り

歴史的町並みが残る白井宿で、宿内の水路沿いに植えられた八重桜が咲き誇る中、地元住民や協力団体が戦国時代の武者姿で練り歩きます。全国から自慢の持参甲冑で参加する人たちをはじめ、地元の手作り甲冑隊や子供甲冑、レンタル甲冑など総勢約100人の行列となります。

また、今回は、日本のまんなか しぶかわ応援大使の渋川清彦さんが、甲冑を着て馬に乗り、総大将(本多広孝公)として行列の先頭付近を練り歩く予定です。出陣式から終了まで参加します。

(2) 六斎市(午前9時～午後3時) 白井宿通り

地域の特産品や手作り手芸品などを販売する店や、キッチンカーなどの飲食物、一般のフリーマーケットなどが出店します。

(3) 彌酔の句会(午前9時～正午) 渋川市地域福祉センターこもちの湯

県内外の俳句に興味のある人たちに参加を呼びかけ、三国脇往還である白井宿の先人の営みに触れる機会として「句会」を開催します。地域文化振興と多くの人々との交流の場とし、活力ある明るい豊かなまちづくりを目指します。

(4) 山車の披露(午後0時30分～2時30分頃・雨天中止)

地元白井宿の各町内で保存する山車は、細部の彫り物や人形が各々飾られ、祭りの会場で披露されます。八重桜で彩る街道で勇壮な山車の巡行が祭りに華を添えます。

5 駐 車 場

①道の駅こもち、②子持ふれあい公園、③子持行政センター、④渋川医療センターの各所に駐車スペースを設けます。

会場の白井宿付近は大変混雑しますので、公共交通機関を利用してお越しください。
また、近隣店舗等への駐車はお控えください。

6 シャトルバスの運行

当日は、駐車場と会場間のシャトルバスを運行します。

(1) 運行区間 ①道の駅こもち（会場付近）⇄②子持ふれあい公園⇄③子持行政センター

(2) 運行時間 午前 9 時～午後 3 時まで、約20分間隔で運行

7 主 催 八重ざくら祭り実行委員会

参考

過去 4 回の武者行列参加者数について

(1) 平成30年度＝145人

(2) 平成31年度＝117人

(3) 令和 5 年度＝95人

(4) 令和 6 年度＝96人

※一般来場者数は、例年 2 万人程度

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 西脇 正悟（内線4880）

観光振興係長 石坂 崇（内線4881）

白井宿

第24回

八重ざくら祭り

武者行列に
ゲスト出陣!



日本のまんなか しぶかわ応援大使
渋川清彦さん

令和7年

4月20日 日



白井城ゆかりの
武者行列

10時30分から正午まで
(雨天中止) 白井宿通り
問い合わせ先
渋川市産業観光部観光課
電話 0279-22-2111

風流を楽しむ
彌酔の句会

9時から正午まで
渋川市地域福祉センター こもちの湯
問い合わせ先 渋川市生涯学習課
電話 0279-22-2500



農産物や特産品の市
六斎市

9時から15時まで
白井宿通り
問い合わせ先
しぶかわ商工会
電話 0279-23-8845



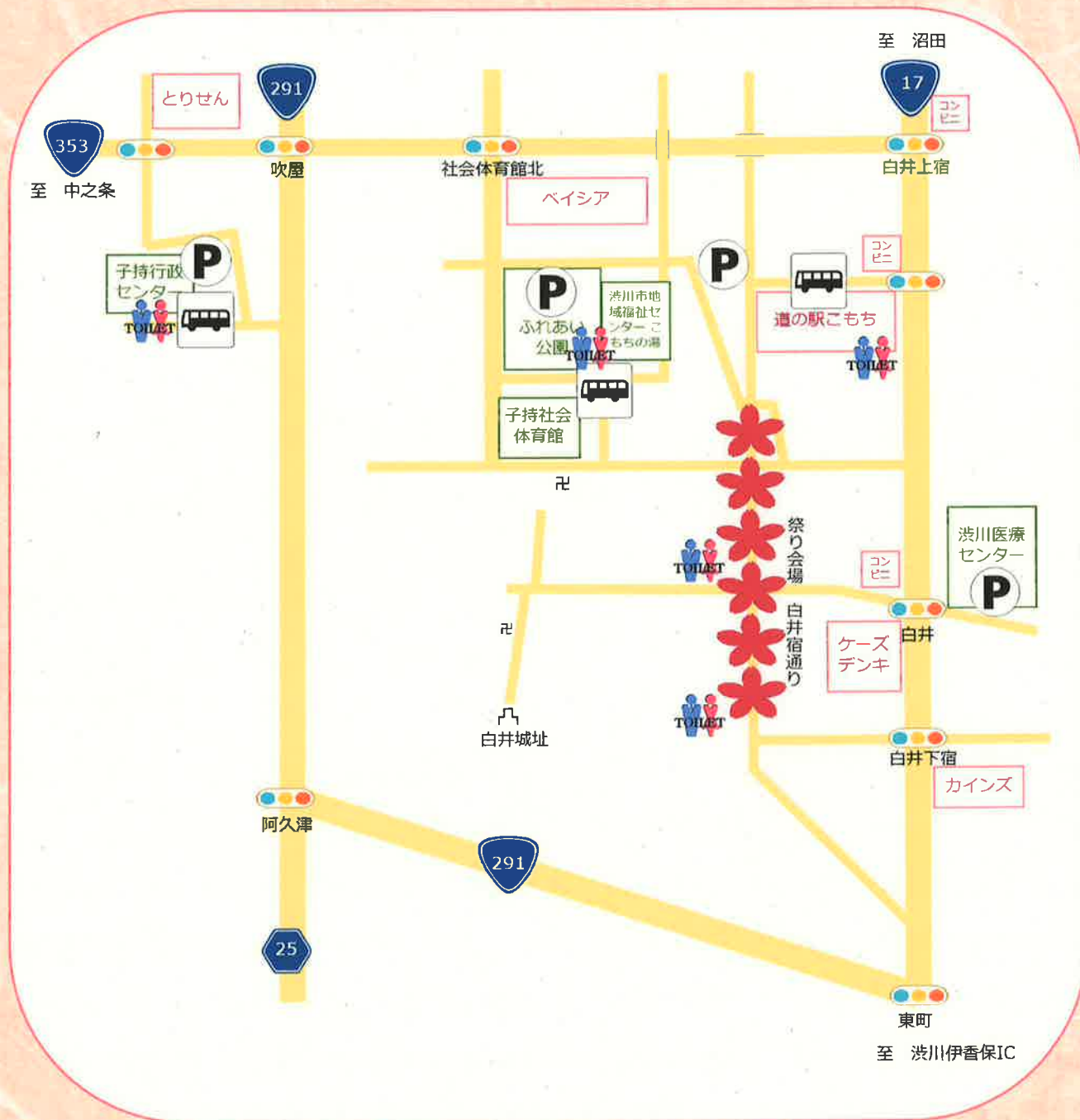
細部の彫り物や装飾に
技が光る☆

山車披露

12時30分から14時30分まで
(雨天中止) 白井宿通り

主催：八重ざくら祭り実行委員会 後援：渋川市
渋川市20周年記念事業

白井宿八重ざくら祭り 駐車場案内図



自家用車でお越しの場合は必ず指定の臨時駐車場 **P** に駐車してください。
近隣の道路や店舗等への駐車は厳にご遠慮ください。

シャトルバス運行案内

シャトルバスは、9:00～15:00の間、約20分の間隔で  のマークの場所に停車します。

子持行政センター ⇄ 渋川市地域福祉センターこもちの湯 ⇄ 道の駅こもち

令和7年度「渋川市市政モニター」の登録者を募集します

渋川市は、市の政策や計画策定などに関する市民の意見を聞く手段として「渋川市市政モニター」を設置しています。令和7年度の市政モニター登録者のうち、公募によるモニター登録者（10人以内）を募集します。

1 概 要

渋川市は、政策や計画策定などに対する市民意見を聴取し、各種施策の推進や計画立案などの参考資料として効果的に活用するとともに、市政への市民参加の実現と開かれた市政を推進するため「渋川市市政モニター」を令和5年度から設置しています。

市政モニターには、市政に関するアンケートなどに回答いただくほか、市政への自由意見を提出してもらうこととしており、市内関係団体からの推薦40人以内と公募による10人以内で構成します。

今回、令和7年度の市政モニター登録者のうち、公募枠の登録者（10人以内）を募集します。

2 市政モニターについて

(1) 職 務

インターネットなどを利用した市政に関するアンケートへの回答（年4～6回程度）や市政への提言など

※アンケートなどの回答に必要な場合を除き、市政モニターからの意見や質疑への個別回答はしません

(2) 要 件

次の全てに該当する人

- ・市内に住所を有する18歳以上の人
- ・公務員や地方公共団体の議員（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職にある者）ではない人
- ・同一世帯に市政モニターに応募しようとする者がいない人
- ・前年度の市政モニターではない人

(3) 定 員

計50人以内（公募による10人以内、関係団体からの推薦40人以内）

※推薦枠の40人については、市内の各種団体（20団体）から2人ずつ（できる限り男女1人ずつ）推薦していただく予定です

(4) 任 期

市政モニター登録日（6月上旬予定）～令和8年3月31日（火）

(5) アンケート結果などの公表

個人が特定できない形で、市ホームページなどで公表する予定です。

(6) 報 償

一定回数以上の活動があった市政モニター1人当たり500円相当の渋Payポイントを支給します。

3 公募について

(1) 申込方法

氏名、住所、年齢、職業、電話番号、メールアドレスを、電話、FAX、Eメールまたは、直接申込先へ

■申込先：渋川市役所総合戦略部広報室広報広聴係
〒377-8501 渋川市石原80番地（本庁舎2階）
電話 0279-22-2182
FAX 0279-24-6541
アドレス kouhou@city.shibukawa.gunma.jp

(2) 申込期間 令和7年4月1日(火)～30日(水)（必着）

(3) 選考方法

申込者で、資格要件を満たす人の中から、年齢、居住地、職業などにより10人以内を選考し、市政モニターに登録します。

なお、選考結果は申込者全員に通知します。

4 周知の方法

市ホームページや「広報しぶかわ」への掲載及び市公式SNSでの情報発信を行います。

5 その他

県内12市では、伊勢崎市が市政モニターを実施しています。

参考

令和6年度渋川市市政モニターについて

(1) 登録者 44人（うち公募による委員は10人）

(2) アンケート回数 4回／年

(3) アンケート結果

市ホームページで公開しています。

※市ホームページには右の2次元コードからアクセスできます



(4) 主なアンケートの内容

- ・渋川市とハワイ郡との交流について
- ・プラスチックの分別収集について
- ・市の職員の「カスタマーハラスメント」対策について
- ・渋川市地域福祉センターについて

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

広報広聴係長 武井 香代（内線2414）

「第37回小野上温泉まつり」を4月29日(火・祝)に開催します

第37回小野上温泉まつりを、4月29日(火・祝)に開催します。伝統の湯くみの儀から始まり、地域の子どもたちによる山車上でのお囃子のほか、郷土芸能公演、歌謡ショーなどが行われます。

なお、この祭りは、渋川市20周年記念事業も兼ねて開催します。

1 目 的

小野上温泉の県内外への観光PRと、交流拠点と地場産業を生かしたまちづくりを展開するため、小野上温泉センターをメイン会場に小野上温泉まつりを開催します。

小野上温泉まつりは、旧小野上村で昭和59年度に塩川温泉まつりとして開催されてから、今年で37回目を迎えます。温泉利用者への感謝とPRなどを目的として始まったイベントですが、現在は、小野上地区の人口減少と高齢化が進む中で、地域の活性化や交流の場として重要な行事となっています。

2 開 催 日 令和7年4月29日(火・祝) 午前9時30分～午後4時

3 場 所 小野上温泉センター駐車場

4 内 容

- (1) 湯くみの儀：午前9時30分～
- (2) 山車お囃子：午前10時20分～、午後1時15分～
- (3) 村上太々神楽：午前10時35分～
- (4) 中尾獅子舞：午前11時00分～
- (5) カラオケのど自慢：午前11時25分～
- (6) 歌謡ショー：午後0時25分～、午後2時～
- (7) 上州小野上温泉太鼓：午後1時30分～
- (8) 抽選会：午後3時05分～
- (9) その他

フリーマーケットの他、オープンテラスでは小野上地区を中心とした特産物・農産物・加工品・花木及び交流のある神津島の海産物の販売を行います。

また、小野上温泉センターを午前9時から午後6時まで無料開放します。

※上記プログラムのタイムスケジュールは、都合により変更する場合があります

5 駐 車 場

小野上温泉公園駐車場、ゲートボール場、川添工業(株)小野上工場駐車場に駐車可能です。

※駐車は係員の指示に従ってください

6 主 催 小野上温泉まつり実行委員会

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 西脇 正悟（内線4880）

観光振興係長 石坂 崇（内線4881）

第37回

小野上温泉まつり

日帰温泉ハタの湯
営業時間 9時～18時
入館無料

蕎麦 限定100食

無料配布

プログラム

伝統の湯汲み・湯掛け
山車お囃子
村上太々神楽
中尾獅子舞
カラオケのど自慢
(抽選受付 8:30～9:30)
上州小野上温泉太鼓
お楽しみ抽選会
フリーマーケット



特産市
神津島



屋台・縁日

北川大介・美月さくら
歌謡ショー

アンガソニンカン
群馬伍みます芸人・司会

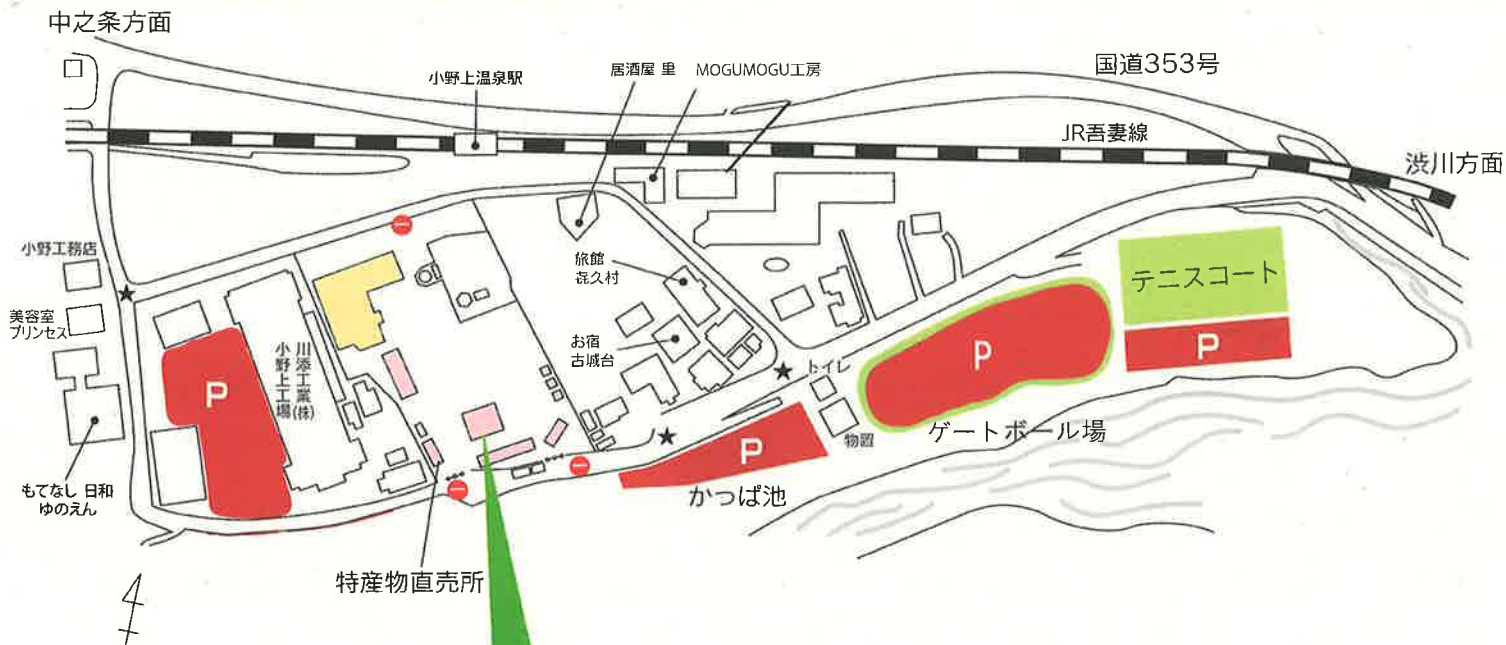


2025 4.29 火

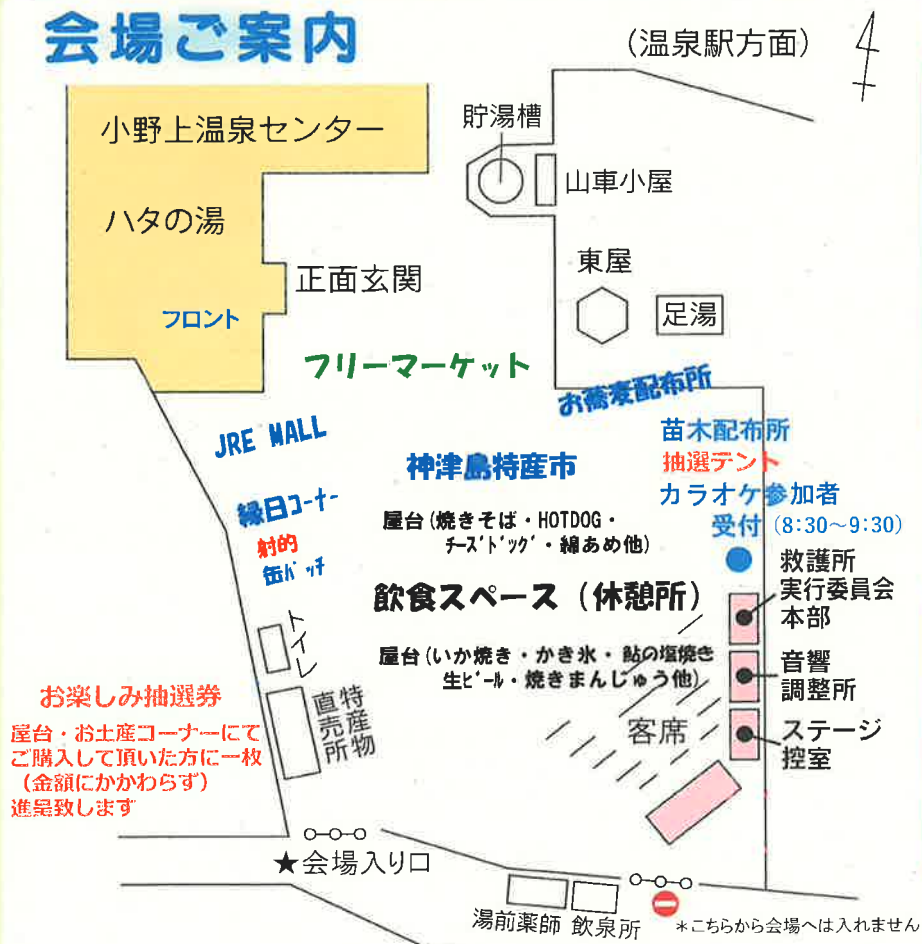
場所：小野上温泉センター駐車場
時間：9時30分～16時

主催：小野上温泉まつり実行委員会 後援：渋川市 協賛：小野上地区自治会連合会、小野上温泉旅館ほか
お問い合わせ先：渋川市産業観光部観光課 0279-22-2111 出演団体の都合等により内容が変更になる場合があります

「日本のまんなか 水と緑といで湯の街 渋川市」



会場ご案内



プログラム

- 9:30～ 湯くみの儀
9:50～ 開会式
10:15～ 湯かけ
10:20～ 山車お囃子
10:35～ 村上太々神楽
11:00～ 中尾獅子舞
11:25～ カラオケのど自慢
12:25～ 歌謡ショー
12:55～ カラオケ表彰式
13:15～ 山車お囃子
13:30～ 上州小野上温泉太鼓
(一緒に叩いてみよう)
14:00～ 歌謡ショー
15:00～ お礼のことば
15:05～ お楽しみ抽選会
15:35～ 閉会式

- ◎車でお越しの際は、交通係員の指示に従って通行してください。(誘導看板にもご注目ください)
◎歩行者に十分注意して通行してください。
◎駐車場での盗難防止のため車内には金品・バッグ等を置いたままにしないでください。
◎館内での貴重品類等の保管は十分注意してください。
◎会場内における、ドローン等リモコン操作による小型無人機の使用は禁止です。
◎飲酒運転は絶対に行わないでください。